

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用 措置	感染症(PID)	出典	概要
377	2007/08/09	70377	中外製薬	ストレプトコックス・ピオゲネス(A群3型) Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末	Bacto Todd Hewitt Broth	ウシ心臓、骨 格筋、骨髄、結 脂肪組織、結 合組織、乳、 ブタ心臓、脾 臓、胃	ウシ、米国、 オーストラリ ア、ニュー ジーランド、 ブタ：米国、 イタリア、カ ナダ	製造工程	無	無	無			
378	2007/08/09	70378	中外製薬	ストレプトコックス・ピオゲネス(A群3型) Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末	ベプトンN粉 末	ウシ乳	ニュージー ランド	製造工程	無	無	無			
379	2007/08/09	70379	中外製薬	エポエチン ベータ(遺伝子組換え)	ウシ血清ア ルブミン (BSA)	ウシ血液	米国、カナ ダ	製造工程	無	無	無			
380	2007/08/09	70380	中外製薬	エポエチン ベータ(遺伝子組換え)	ヒトインスリ ン(遺伝子組 換え)	ブタ脾臓	米国、カナ ダ、デン マーク、英 国、ドイツ、 オランダ、ポ ルトガル、ベ ルギー、フラ ンス、アイル ランド、スベ リン、ハンガ リー、韓国	製造工程	有	無	無	レンサ球菌感 染	ProMED- mail20070223.0668	米国の科学者は北アメリカで初めて報告された Streptococcus suis髄膜炎のヒト感染例を確認した。 ニューヨークの健康であった59歳の男性農業従事者が髄 膜炎で入院し、S. suis感染と判明した。患者の農場のブタ からもS. suisが確認された。S. suisはブタで重病を起こす グラム陽性球菌であり、ブタを扱う職業の人は注意が必 要である。保健当局はヒトからヒトへの感染のおそれな いとしている。
381	2007/08/10	70381	アボット・ ジャパン	レビパリンナトリウム	レビパリンナ トリウム	ブタ小腸粘膜 ヘパリン	中国	有効成分	有	無	無	クロストリジウ ム感染	共同通信 2007年2 月22日	千葉県の船橋市立医療センターは22日、昨年2月に搬送 された死亡した50歳代男性から、牛や羊などに高熱などの 激しい症状を引き起こして死亡させる「気腫菌」が検出 されたと発表した。この菌は土の中に多く生息するが、人 への感染が確認されたのははじめてのことである。
382	2007/08/16	70382	富士フイル ムRFアーマ	ヨウ化人血清アルブミン(131I)	ヨウ化人血 清アルブミン (131I)	ヒト血液	日本	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	ProMED- mail20070423.1325	オーストラリアのVictoriaで、一人のドナーから臓器移植を 受けた3例が死亡したが、未知のウイルスが原因であつ た。このウイルスはリパ性脈絡髄膜炎ウイルスと近縁で あったが、既存のスクリーニング法では検出されなかつ た。454 Life Sciencesによって確立された迅速シーケン シング技術とGreene Laboratoryによって開発されたハイ オインフォマティクスアルゴリズムによって発見された。